

## 柏市公設総合地方卸売市場の活性化について(案)

平成17年1月17日

## 1. 活性化検討の背景

柏市場の長期整備にかかる検討の経過においては、課題として以下の4点があげられている。

## 【柏市場の課題】(第4回専門部会資料より)

## 立地と位置付け

- ・市の北部地域整備の中での土地利用の更新、他機関との連携など新たな機能整備が求められている
- ・地盤が良くない
- ・市民から遠い存在である
- ・市民に地元野菜や柏市場が取り扱う商品が十分には届けられていない
- ・水産物では首都圏に展開するチェーン店への販売割合が高い
- ・一般会計からの繰入金も多い

## 流通機能

- ・取扱高が減少している
- ・青果では量・価格の面で地元出荷者が出荷しづらい
- ・市内大手量販店はセンター集荷であり、柏市場の特徴が認められていないため、利用がない
- ・野菜と花きの産地の大型化に対応し、取扱数量を多くするなどの取り組みが求められている
- ・品質管理・衛生管理、安全・安心の面で更なる取り組みが求められる
- ・情報化は各卸売業者、仲卸業者で個々に対応しており、業者間の格差もある
- ・今後の流通ルートや販売先強化を担う場内業者数等の市場体制について再構築を行う必要がある

## 施設

- ・施設の老朽化、配置変更など建替えや動線の錯綜などにより、利用効率が悪くなっており、買荷保管所、事務所などが計画的に配置されていない
- ・今後、修繕費用も高むことが予想される
- ・衛生・安全性への対応(コールドチェーン化、トレーサビリティシステム)が求められている
- ・物流拠点として機能強化が求められている
- 一般開放・市民の利用
- ・市民の買い物ニーズに対応できていない(取引先との関係調整が必要である)
- ・プロと食材、情報が集まる場として、食育を担う機関・施設であることが求められている

これらの課題に対する抜本的な解決策として「長期整備の方向(案)」の中で「移転による整備」が位置付けられているところであるが、移転整備には計画の具体化や用地選定、設計・建設等に時間を要することとなり、それまでの間、市場取扱高を維持していかなければ、移転整備そのものが成立しなくなることも想定される。

また、現状を踏まえると、移転を待つまでもなく早急に対応すべき課題も多く、市場運営審議会においても意見が出されていることから、長期整備の検討とあわせて現市場体制での活性化方策を推進していくことが重要と考えられる。

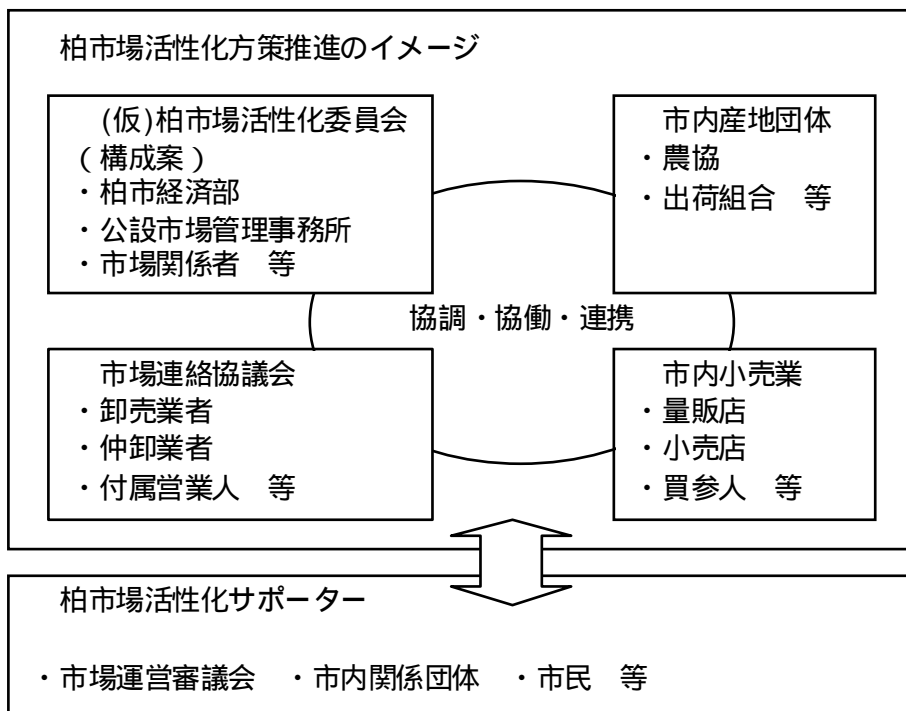
## 2. 活性化に向けての体制

「長期整備の方向」にも記載されているとおり、現市場における取引体制の強化とあわせて、「市場開設者のコーディネート機能の発揮」が求められてきており、活性化に向けては、場内業者のみならず開設者である市（経済部）が積極的に関与・支援していくことが必要である。

現在、市場運営においては「市場連絡協議会」（市場会）が設置され、自主的な活動がなされているところであるが、この中で市場開設者は、顧問・参与として参加しているにすぎない。

このことから、新たに「(仮)柏市場活性化委員会」を組織して市場連絡協議会をはじめとする場内業者と市の協働による取り組みを推進していくものとし、あわせて市内を中心とした産地団体、小売業との連絡会議により情報交換や具体的な協力体制を構築していくものとする。

また、組織をつくることだけでは具体的な活動に結びつかないことも懸念されることから、必要に応じて活性化アドバイザーを設け、関係者間のコーディネート、アクションプランづくりなどについてアドバイス・サポートを受けていくほか、市場運営審議会や関係団体、市民による支援を求めていくことが有効と考えられる。



### 3. 活性化方策のメニュー

具体的な活性化方策としては、取引の活性化 市場機能の改善 市民に親しまれる市場 の3つの柱による以下に示すような施策が考えられる。ハード面での短・中期整備計画とも連動しながら、主としてソフト面での施策を推進していくものとし、今後、柏市場活性化委員会を中心に具体的な検討を行っていくものとする。

#### 活性化メニューの例示

施策の柱	メニュー	施策の概要
取引の活性化	市内農業団体との懇談	市内農業団体と卸・仲卸との意見交換の実施
	市内量販店・小売店との懇談	市内量販店と卸・仲卸と市場PRと意見交換の実施
	柏市場コーナーの設置	市内量販店内に柏市場コーナーの設置の依頼
	産地への働きかけ	産地へ開設者、卸、仲卸等が協調しながら出荷の働きかけを行う
	柏ブランド商品企画、見本市の開催	柏市ならではの食材を商品として企画提案、調理方法も含め紹介
	沼南町関係者との懇談	民間市場・出荷団体との協議
	飲食店市場フェアの開催	市内飲食店でのイベント的なメニュー展開
市場機能の改善	衛生管理の強化	今年度実施したクリーンデーを定例化、市場内分煙化
	営業環境の改善	場内通路はみ出しの改善
	駐車場の整序化	市場会との連携を密にしながら駐車場の整序化を図る
	場内業者向け講習会	表示義務・トレーサビリティ及び会社経営について外部講師による講習会の実施
市民に親しまれる市場	関連店舗の体制強化	関連店舗の組合一本化に向けた協議の推進
	市場見学会の実施	食の教育の一環として市内の小中学校等を対象とする市場見学会の実施
	各種講習会の開催	食の安全・安心や調理講習会、フラワー講習会などを定期的で開催
	市場の広報活動	広報・ホームページ等で市場を紹介する（定期的に情報の更新を行う）
	市場まつりの試行	一般市民を対象にした市場のPRを図るためのイベントの実施

上記については事務局案としての例示であり、既に実施している施策もあるほか、新規施策についても確定したものではない